

# 色と形が及ぼす心理の影響について

1年3組 古谷佳歩里 1年3組 水谷 衣織 1年3組 源本 真保  
1年4組 浦中 真鈴 1年4組 加藤 璃久  
指導者 森井夕季絵

## 1 課題設定の理由

私たちの身の回りにある色や形は、私たちの心理に何らかの影響を及ぼしている。ピクトグラムはその一例である。ピクトグラムとは、何らかの情報や、注意を示すために表示される視覚記号である。それは特定の行動を促し、またその場所を知らせたり、目印などの役割を担ったりしている。そこで、あまり認知されていない校内の建物のピクトグラムを実際に作成し、形や色を変えることで、私たちの心理にどのように影響を及ぼすのか検証しようと思ひ、この課題を設定した。

## 2 仮説

- (1) 標識・交通機関の看板には色が使われているため、場所を示すにも様々な色が必要。
- (2) 標識・交通機関の看板には様々な形があるため、形にも工夫が必要。

## 3 実験・研究の方法（アンケート調査）

- (1) 1回目のアンケート ・対象 1年生生徒 1年生の保護者  
校内にある建物の名前を書いてもらうことによってその認知度を調べる。生徒や保護者がよく使う場所を選んだ。  
場所…校史資料館、事務室、職員室、保健室、生徒会室 （計5か所）
- (2) 2回目のアンケート ・対象 1年生生徒 1年生の保護者  
(1)のアンケートをもとに5か所のピクトグラムを作成し、そのピクトグラムの理解度を調べる。
- (3) 3回目のアンケート ・対象 1年生生徒 1年生の保護者  
(2)でのアンケートで理解度が90%未満だった、校史資料館、事務室、職員室、生徒会室のピクトグラムを新たに作成し、理解度を調べる。
- (4) 4回目のアンケート ・対象 1年生生徒 1年生の保護者  
(3)でのアンケートに、標識の代表的な色である赤、緑、青の3色を使い、フチあり、フチなしの6パターンのピクトグラムを作成。それぞれの場所のイメージに合うものを調べる。
- (5) 5回目のアンケート ・対象 1年生生徒 1年生の保護者  
(5)のアンケートで意見が多かった色の赤、緑、青、さらにオレンジ、黒の2色を追加し、形を丸、三角、四角に変えて、イメージに合うものを調べる。

## 4 結果と考察

- (1) 認知度（分からなかった人の割合）  
(生徒) 事務室…10% 生徒会室…61% 職員室…4% 保健室…4% 校史資料館…17%  
(保護者) 事務室…36% 生徒会室…97% 職員室…73% 保健室…75% 校史資料館…81%  
・生徒、保護者どちらも生徒会室の一番認知度が低い  
→場所がわかりにくく、馴染みがない。



図1 (2)・(3)で使用したピクトグラム

(4)・(5)のアンケート結果より、1番目、2番目、3番目に分かりやすいと答えた生徒、保護者の人数の割合は以下の通りである。

表1 (4)4回目のアンケート結果

	生徒(1番)	生徒(2番)	生徒(3番)	保護者(1番)	保護者(2番)	保護者(3番)
事	赤(白) 23%	青(青) 19%	青(白)19%	青(白) 27%	緑(白) 22%	赤(白)18%
生	青(白) 29%	赤(白) 27%	緑(白)20%	青(白) 27%	緑(白) 26%	赤(白)25%
職	青(青) 21%	赤(白) 19%	青(白)18%	青(青) 22%	青(白) 21%	緑(白)19%
保	赤(白) 28%	赤(赤) 25%	青(青)15%	赤(赤) 24%	赤(白) 23%	青(白)18%
資	赤(白) 23%	青(白) 20%	緑(白)18%	緑(白) 28%	青(白) 25%	赤(白)22%

※事務室は「事」、生徒会室は「生」、職員室は「職」、保健室は「保」、校史資料館は「資」と表した。また(4)の( )内は背景の色であり、(5)の( )内はピクトグラムの色である。

- ・生徒は赤・青が分かりやすいと答えた人の割合が多く、保護者は生徒と比べて赤よりも緑が分かりやすいと答える人の割合が多かった。
- ・背景が白い方はより絵が引き立ち、分かりやすいと答える人が多かったのではないかと考える。
- ・保健室以外は、生徒・保護者共に、三角以外が一番分かりやすいと答えた。
- ・色に関しては、生徒と保護者が選んだ色に違いが見られた。

表2 (5)5回目のアンケート結果

	生徒(1番)	生徒(2番)	生徒(3番)	保護者(1番)	保護者(2番)	保護者(3番)
事	丸(赤) 14%	四角(赤)13%	丸, 四(青)12%	四角(青)14%	丸(青) 12%	四角(黒)11%
生	丸(赤) 16%	三角(赤)13%	四角(赤)12%	丸(青) 18%	丸(緑) 15%	丸(赤) 13%
職	丸(赤) 13%	四角(赤)11%	四角(青)10%	四角(青)19%	四角(赤)15%	四角(黒)14%
保	三角(赤)37%	四角(赤)36%	丸(赤) 26%	丸(赤) 35%	四角(赤)34%	三角(赤)31%
資	四角(赤)15%	丸(赤) 14%	四角(青)11%	丸(青) 15%	四角(青)14%	丸(赤) 11%

## 5 まとめと今後の課題

今回の実験では仮説通り少なからず色や形が私たちの心理に影響を及ぼしていることがわかったが、色において生徒と保護者間で差がみられた。それは、その場所に対するイメージに違いが見られるためではないかと考える。今後は、実験結果を元にさらに工夫を加えながら防災マップや、学校以外の場所のピクトグラム作りをしていきたい。

## 謝辞

今回アンケートにご協力していただいたおかげで、数多くの結果を得ることができました。アンケートに回答していただいた生徒ならびに保護者の皆様、指導助言をしていただいた先生方、愛媛大学の大学院生の皆様にこの場をお借りして心より感謝申し上げます。

## 参考文献

- ・国土交通省九州地方整備局 佐賀国道事務所  
<http://www.qsr.mlit.go.jp/sakoku/activity/road/18.html>